

# 第39回うつのみや子ども賞

## 受賞記念講演会

2023年6月25日(日) 宇都宮市立中央図書館

◆6月25日日曜日の午後、宇都宮市立中央図書館にて第39回うつのみや子ども賞を受賞した『病院図書館の青と空』の著者である令丈ヒロ子先生の記念講演会が行なわれました。

令丈先生はうつのみや子ども賞選定会議の様子をHPでチェックしてくださっていたそうで、最後に残った2冊からうつのみや子ども賞を決定する会議の白熱した様子を「とてもドキドキしました。最終候補に残ったもう一つの本は私も読んでとても面白いと思っていたので、最後に『病院図書館の青と空』を選んでくださったと知りとても嬉しかったです」と受賞の喜びを語ってくださいました。またご自身が子どもだったころのこと、仕事の内容から作家になるまでのことで、先生ご自身の好きな作家や本のこと等を、会場の皆さんからの質問等を交えながら時間いっぱいまでお話してくださいました。

「何故病院図書館という場所を舞台にしようと思ったのか」という質問には「私自身が子どものころ入院していたことがあり、不安だった気持ちを大好きな本で励ますことができた。」と答えてくださった令丈先生。コロナ禍で全国に散らばる病院図書館を取材するのは大変だったそうですが、調べていく中で大小様々な形の病院図書館と出会うことができたそうです。

また令丈先生はお菓子や食べることもお好きとのことで、有名な物語の中に登場する「お茶会」や「おいしそう、食べてみたい」と思ったお菓子を物語の中に取り入れられているそうです。『病院図書館の青と空』だけでなくなく『若おかみは小学生!』シリーズ等にも様々なお菓子が登場しますが、楽しそうにお話してくださる令丈先生のご様子に釣り込まれ、なるほどと思うと同時に、令丈先生の描く物語に登場するお菓子がどれも皆キラキラしておいしそうな理由がわかったような気がしました。

講演会終了後はサイン会も行なわれました。子どもさんだけでなくその保護者の方も「大ファンです」とおしゃる方が多く、直接令丈先生と言葉を交わされとても嬉しそうな様子が印象的でした。



★選定委員から先生へ表彰状と花束の贈呈がおこなわれました

★講演中の令丈先生